

日時 : 令和01年8月11日 (日) 上田, 竹内(英), 小石, 青木, 湯川, 安田, 讚井, 竹内(孝), 山中  
 場所 : 戸畑図書館セミナー室 友松, 筒井, 佐々木, 宮崎, 林, 田中, 江藤, 久保田, 若曾根  
 18名出席,

1. 事務局からの連絡

竹内幹事(会計)

- ・必要経費の請求書のフォーマットを作成しました。今後はこれに記載して領収書を付けて提出ください。
- ・戸畑の文化連盟(11月の文化祭)への提出の計画書案を作成。再度文化連盟の窓口と確認して提出します。

2. 3分間スピーチ(主な内容について)

9時50分~11時00分

・スピーチにあたり小石s、若曾根s、より資料の配布がありました。

|    |       |   |
|----|-------|---|
| 1  | 上田    | ・毎年8月の定例会は戦争の話をしています。何年か前にポツダムを訪問して原爆を落とす計画時の話を聞き、初期は日本の10ヵ所の話が出てその後3ヵ所に決まり広島と長崎に落とされた。 |
| 2  | 竹内(英) | ・今年の山笠に参加してその時写真を撮りメールで配信させてもらいました。<br>・東京裁判のデジタル化された映画が出来ています。                         |
| 3  | 山中    | ・戦時中に広島の実に行っていました。その関係で毎年原爆記念日に慰霊のため広島と呉を訪問していました。ただし資料館は悲惨で見れませんでした。                   |
| 4  | 安田    | ・9月19日のアートタウン展覧会で講演会を予定しています。是非見に来てください。  |
| 5  | 讚井    | ・兄妹4人が集まるときに必ず姉から戦時中に防空壕に手を引かれ連れていった事を言われ唯一頭が上がらない話題です。                                 |
| 6  | 林     | ・6月に友達と若松の江川に沿って散歩してきました。神功皇后と熊鷹の関連や太閤水, 芦屋釜の里, 有毛の菅原神社を巡ってきました。                        |
| 7  | 宮崎    | ・戸畑の祇園山笠及び小倉の祇園太鼓を観てきました。間近で見る祭りの迫力に感激しました。   |
| 8  | 江藤    | ・戦時中は浮羽郡の田舎で過ごしていました。防空壕があり入ったのを覚えています。<br>広島・長崎の記念日には、訪れた事があります。                       |
| 9  | 小石    | ・毎週NHKの宇宙についての番組を見ています。配布しています西日本新聞の8月3日春秋欄の記事は是非一読してください。                              |
| 10 | 佐々木   | ・原爆の話は小倉に住んでいた事もあり、母から聞かされたことを覚えています。<br>・八幡の公害の最も被害があった黒崎の城山地区の城山小学校の跡地を見てきた。          |
| 11 | 久保田   | ・中原地区について歴史を調べようと思ったが「なかばる」の資料に色々詳しくあるので、写真を中心に歴史を残していきたい。                              |
| 12 | 田中    | ・7月は山笠で疲れた。山笠が終わって、西山笠の新聞に掲載された方が診療所に来られ話をされていた。  |
| 13 | 竹内(孝) | ・今日の卓話は十分時間をかけて準備しました。期待してください。   |
| 14 | 湯川    | ・戦争中は旧制中学に通っていた。学徒動員で山田弾薬庫で手榴弾を作っていた。八幡の空襲の時の煙で失神した友達を運んだ。長兄, 次兄は戦地で亡くなった。              |
| 15 | 若曾根   | ・中世麻生氏の調査をしているが、最近色々な資料や発掘でかなり判って来ている。<br>但し資料は勝ち組の者が多いので注意が必要。                         |
| 16 | 青木    | ・祇園山笠の千秋楽を約40年担当させてもらっている。いつも京都の祇園に参加してその雰囲気を楽しむその余韻をもって戸畑山笠に臨んでいる。                     |

\*\* ・今回、筒井s(途中参加)と友松sはスピーチはありませんでした。

・今月のスピーチは戦争にまつわるものが多くを経験していない者にとっては、戦時中の話は貴重なものでした。特に湯川sの山田弾薬庫で手榴弾を製造をしていた話は初めて聞きました。

・林s, 佐々木s, 宮崎sの話はいつも体験活動の話が多く参考になります。

## 洞海湾の150年

竹内(孝)会員

- ・明治初期近代国家の誕生時に洞海湾を取巻く村々はどのような暮らしをしていたのでしょうか？福岡地理全誌(明治4年頃)の記載内容からひもどいた話でした。

### 4. 次月9月定例会の予定

- ・9月8日(日) 9時50分～12時の予定です。  
\* \* 卓話は 田中会員の「洞海湾について」予定です。
- ・各会員にて新聞や本等の歴史に関する記事があればお持ちください。配布分については図書館に、コピーを依頼しますので若曾根に渡してください。

### 4. その他

#### ・京都祇園祭りについて

ご存じと思いますが京都祇園祭りは京都の東山区の八坂神社(祇園社)の祭礼で、明治までは祇園御霊会(ぎおんごりょうえ)と呼ばれていたようです。貞観年間(9世紀)より続く京都の夏の風物詩で7月1日より1ヵ月間に渡って行われる長い祭りです。山鉾行事が有名ですが祇園社が主催するのは「神輿渡御」です。

#### ・京都八坂神社(祇園社)について

全国にある八坂神社やスサノヲ尊を祭神とする関連神社(約2,300社)の総本社です。元の祭神であった牛頭天王が祇園精舎の守護神であるとされていたことから、「祇園神社」「祇園社」などと呼ばれていたものが明治元年(1868年)の神仏分離令により「八坂神社」と改名されました。

#### ・北九州市の祇園社

中世1394年(応永年間、室町時代初期)、麻生氏が祇園原(ぎおんばら)に京都より祇園社を勧請し「八束髪神社」を建立し祭儀を行った。これにより、杉勾欄に八色の手長旗をたてた旗笹山笠の巡行が始まるとされています。

江戸時代に入り黒田氏が前田の地を治めることとなり、八束髪神社の御分霊を洞海湾を囲む各地に祀り、それぞれ祇園祭りを始めることになりました。

現在八束髪神社は昭和36年に中宿八幡宮に合祀されています。鳥居は残っています。

#### ・二十四節季について

お盆が過ぎ24節季では8月24日「処暑」(暑さが峠を越える)、9月8日「白露」(大気が冷えてつゆができる)季節になってきました。まだまだ暑いので外出時は飲み物を携帯ください。